

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6		・特にコロナ禍、訓練室が2つあることで、定員を約半分ずつに分かれて活動することができ、感染予防対策となっている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	6		・特に公園や遠方への外出の時には、職員数を基準よりも手厚くしている。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3	・現在身体的な利用者がいないためされていない。 ・整理整頓されていて、安全性には気を配っている。 ・バリアフリーになっていないため、職員が声掛け、見守りを心掛けている。 ・トイレ以外は、特別バリアフリー化はされていないが、利用者の年齢や特性に応じた環境作りをしている。 ・文字だけではなく、視覚を通した情報伝達ツールが用意されている。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6		・新しい支援等に取組むと、日々の職員からの聴取り⇒振り返り⇒改善 のサイクルを繰り返して、事業所独自のやり方を確立させていっている。 ・問題が生じたときは、その時点で共有し考え、次の策を試してみることを行なっている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5		・前年度の保護者等向け評価表の結果をもとに、一部業務改善に取り組んだ。具体例として、避難訓練について保護者への周知が不十分であったことを振り返り、今年度は予め予定表に月に1回の避難訓練の日を表記し、連絡帳に何を想定した避難訓練でどのようなことをしたかの詳細を記載した。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6		・自己評価の集計結果は、なごやし子ども発達支援サイト「すてっぷサポート」と弊事業所のホームページに公表している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	第三者評価の実施は義務ではないため、実施していない。			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6		・月に1回、全体ミーティング内での研修や資料配布にて研修を実施している。今後、研修内容を充実させていくことが課題である。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5		・希望をされないご家庭を除き、個別支援計画書の更新時期に保護者の方と面談を実施している。次の計画書の目標や支援方法について、まずは保護者のご意向をお伺いした上で、ご相談、ご提案をさせて頂き、計画書の最終案を作成している。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2	・心理職などの専門がないため難しい。 ・更に研修、研究そして新たな活用を試みる必要は感じている。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6		・各職員の特技を活かし、毎月の集団プログラムを計画している。 ・指導員の長所を活かしてプログラムを立案している。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6		・プログラムにバラエティーをもたせられるよう、工夫している。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6		・休日や長期休暇には、平日できないようなプログラムを実施するようにしている。 ・季節ごとのイベントを考慮しながらプログラムを立案している。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		・支援開始前には、その日の利用者、気を付けるべきこと、職員日直、集団プログラム内容等打合せをしている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1	・非常勤は勤務時間帯が違うため全員職員が集まるのが難しい。 ・支援終了後は、一部職員は送迎に出る為、全職員一緒にするのは出来ないが、個別カルテに記載したり、送迎に行かない職員を通して、その他の職員にその日の出来事を伝達している。 ・時間がないが、事故が起きた場合は共有し次回までに話し合っている。 ・全員での打ち合わせは送迎時間と重なるため、書面等を利用している。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6		・家庭への連絡帳をコピーして保管し、その後の計画や支援に役立っている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5		・ガイドラインの学びの時間がない。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5		・コロナ禍で、担当者会議が実施されることはなかったが、相談支援事業所の相談員の方々と密に連絡を取合い、モニタリングや情報共有をしている。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5		・保護者を通して、学校からの情報共有(特に下校時間やバスの到着時間)について共有して頂いている。送迎に関する緊急時には、学校と直接電話連絡を取合っている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	該当する利用者はいない。			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	該当する利用者はいない。			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	・今期は実施できていない。次期の課題とする。 ・これは密に行ってほしい。各家庭の届けるべきものが届いてないと感じる。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	コロナ禍のため、実施を自粛している。			
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	コロナ禍のため、実施を自粛している。			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		・日々の連絡帳を通して、また送迎時にも、子どもの様子を詳細にお伝えしている。 ・保護者会は絶対に必要である。	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3	・支援方法を保護者に伝え、ご家庭でも同じように支援してもらおう同意を得ている。 ・一部の保護者には、事業者内での支援方法を伝え、ご家庭でも同じようにして頂けるようお伝えし、実践して頂いている。その他の保護者にも、この支援を広げて行けるよう、職員の学ぶ機会を設けたい。	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5		・契約時に分かりやすく説明させて頂いている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		・子どもや保護者からの相談や申入れは、必要に応じて保護者や職員と共有し、迅速で適切な対応に努めている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	コロナ禍のため、実施を自粛している。			
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6		・苦情を頂くこと自体がほとんどないが、苦情は迅速かつ適切に対応するよう心掛ける。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5		・定期的な会報はないがそれ以外のことは保護者に対して発信している。	
	35	個人情報に十分注意しているか	6			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		・可能な限り、配慮をし、各利用者さんや保護者の方の心地良いコミュニケーション方法を選択させて頂いているつもりである。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	コロナ禍のため、実施を自粛している。			

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>各対応マニュアルの職員間での共有は出来ているが、保護者への周知までは出来ていない。</li> <li>地震や不審者の侵入を想定した避難訓練は、名古屋市の条例に月に一度行っている。</li> <li>私は保護者に対して公開しているか、緊急時のお迎え、連絡方法について周知しているか理解していません。</li> </ul>	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>名古屋市の条例に定めに従い、月に1回の避難訓練を実施している。</li> </ul>	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>月1回のミーティングで、虐待についての研修を実施した。</li> <li>正社員は、虐待に関する外部研修に参加し、全職員ミーティングでその他職員と研修として情報共有を行った。</li> </ul>	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定の利用者について、個別支援計画書の特記事項に身体拘束に関する事項を記載し、保護者に説明の上、同意印を頂いている。</li> </ul>	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	該当利用者なし。		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		